

令和 6 年度（2024 年度）「ダメ。ゼッタイ。」普及運動熊本県事業実施計画

第 1 名 称

熊本県薬物乱用「ダメ。ゼッタイ。」普及運動

第 2 実施内容

- 1 6・26（国際麻薬乱用撲滅デー）ヤング街頭キャンペーン
- 2 地域団体キャンペーン
- 3 「ダメ。ゼッタイ。」国連支援募金運動
- 4 地域住民を対象とした薬物乱用防止の啓発

第 3 目 的

薬物乱用問題は世界的な広がりを見せ、人間の生命はもとより、社会や国の安全・安定を脅かすなど、人類が抱える最も深刻な社会問題の一つとなっている。

国連では、地球規模で拡大する薬物乱用問題の解決に取り組むために、6月26日を「国際麻薬乱用撲滅デー」と定め、加盟国が一体となって薬物乱用の根絶を目指すこととなったところである。

令和4年の我が国の薬物情勢は、依然として覚醒剤の検挙者数が薬物事犯全体の約半数を占める一方、大麻の検挙者数が5,546人と覚醒剤の検挙者数に迫っており、「大麻乱用期」の渦中にあると言える。中でも若年層の大麻乱用が顕著で、大麻検挙者の約7割は30代未満の若年層が占めている。

こうした状況の中、政府では令和5年8月に、「薬物乱用対策推進会議」の下で「第六次薬物乱用防止五か年戦略」を策定し、政府一丸となって総合的な薬物乱用対策に取り組んでいるところである。

本県においても、官民一体となって、県民一人一人の薬物乱用問題に関する認識を高めるとともに、国連総会決議に基づく「6・26国際麻薬乱用撲滅デー」の周知を図ることにより、薬物乱用防止に資することを目的とする。

第 4 実施期間

令和6年（2024年）4月1日から令和7年（2025年）3月31日までの間とする。

第 5 実施機関等（予定）

主催 「ダメ。ゼッタイ。」普及運動熊本県実行委員会

協賛 熊本県、熊本県薬物乱用対策推進本部、ライオンズクラブ国際協会337-E地区、熊本県医師会、熊本県歯科医師会、熊本県薬剤師会、熊本県医薬品登録販売者協会、熊本県医薬品配置協会、熊本県製薬協会、熊本県医薬品卸業協会、熊本県歯科用品商組合、熊本県医療品卸組合、日本薬局協励会熊本県支部、阿蘇製薬、リバテープ製薬、再春館製薬所、化学及血清療法研究所、KMバイオロジクス

第 6 実施事項

1 実行委員会の設置

本運動の円滑な実施を期するため、「ダメ。ゼッタイ。」普及運動熊本県実行委員会を設置する。

2 キャンペーン等の実施

(1) 6・26ヤング街頭キャンペーンの実施

ヤングボランティアや関係団体等の協力を得て、地域住民に対し、啓発資材の配布や一声運動等の街頭キャンペーンを実施する。

各地区の開催予定（令和5年度の実績をもとに作成）

管内	開催日時	場所	参加人数	参加団体	キャンペーン概要
有明	6月22日	あらおティモール	50名	保健所、指導員、ボーイスカウト学生	リーフレット配布 募金運動
山鹿	6月24日	鹿本商業高校 鹿本農業高校 山鹿市役所	42名	保健所、市役所、 山鹿警察署、学生	リーフレット配布 募金運動
菊池	6月22日	ゆめタウン 光の森	30名	保健所、指導員、 警察署、防犯協会	リーフレット配布 募金運動
阿蘇	6月23日	道の駅阿蘇	15名	保健所、指導員	リーフレット配布 募金運動
御船	6月23日	イオン熊本	40名	保健所、指導員、 学生	リーフレット配布 募金運動
宇城	6月22日	宇土ティモール	42名	保健所、指導員、 宇城警察署、学生、 ボーイスカウト	リーフレット配布 募金運動
八代	6月22日	ゆめタウン八代	50名	保健所、指導員、 八代警察署、市職員、 八代市スポーツ少年団、ボーイスカウト	リーフレット配布 募金運動 啓発資材配布
水俣	6月22日	M's CITY (スーパ-マーケット)	36名	保健所、指導員、 警察署、ボーイスカウト	リーフレット配布 募金運動
人吉	6月23日	イオン錦町店	25名	保健所、指導員、 学生、市職員	リーフレット配布 啓発資材配布
天草	6月22日	イオン天草店	39名	保健所、指導員 天草警察署、ボーイスカウト、 ガールスカウト天草市職員	リーフレット配布
熊本市	6月22日	熊本市上通、下通アーケード	50名	薬務衛生課、指導員、 ボーイスカウト、ガールスカウト、 熊本県警	リーフレット配布 募金運動 啓発資材配布

(2) 地域団体キャンペーンの実施

協賛団体、後援団体等の協力を得て、ポスターの掲示、地域住民に薬物乱用防止について声かけする「一声運動」等を実施する。

① 実施期間

令和6年(2024年)6月20日から令和6年(2024年)7月19日まで

② 実施場所

協賛団体、後援団体等の店頭や事務所等

(3) 青少年健全育成・薬物乱用防止キャンペーン

世界ライオンズ奉仕デー(10月8日)に併せて県内全中学生に対して、薬物乱用防止の一声運動を実施する。

① 実施期間

令和6年(2024年)10月8日(火) 予定

② 実施場所

県内全中学校

(4) 「ダメ。ゼッタイ。」国連支援募金の実施

協賛団体、後援団体等の協力を得て、(公財)麻薬・覚せい剤乱用防止センターとの連携のもと善意の浄財を募り、開発途上国等で薬物乱用防止活動に従事している民間団体(NGO)の活動資金として国連を通じて援助する。

① 実施期間

令和6年(2024年)4月1日から令和7年(2025年)3月31日まで

② 実施方法

「6・26ヤング街頭キャンペーン」、「地域団体キャンペーン」等により、募金活動を実施する。

3 啓発活動の推進

(1) 広報機関等による啓発

市町村、関係機関・団体及び報道機関の協力により、各種広報活動を実施し、県民各層へ本運動の趣旨の理解と協力を呼びかける。

(2) 啓発資材等の作成配布及び活用促進

薬物乱用防止パンフレット等を作成配布するとともに、ビデオ・パネル等の貸出など啓発資材の利用について周知し、関係機関・団体による啓発資材等の活用促進を図る。

4 地域住民を対象とした薬物乱用防止教室等の開催

(1) 地域対話集会の開催

学校のみならず、家庭、地域社会が一体となって薬物について学ぶことのできる地域対話集会を開催するなど、地域の実情に応じた普及啓発を推進する。

(2) 指導者の育成

関係機関・団体と連携を図りながら、薬物乱用防止教室や講習会に講師として活動する薬物専門講師(学校薬剤師、薬物乱用防止指導員等)の養成を支援する。

5 薬物再乱用対策の推進

県精神保健福祉センター、熊本市こころの健康センター及び熊本ダルク等が実施する薬物相談や依存症回復プログラム等の支援や周知を行う等、再乱用防止に関する理解と協力を呼びかける。

6 関係機関との連携について

熊本県薬物乱用対策推進本部及び熊本県薬物乱用防止指導員連合協議会との連携を図り、令和6年度（2024年度）熊本県薬物乱用対策事業の実施に協力する。